

傷ついて、
ボクらは大人になる。

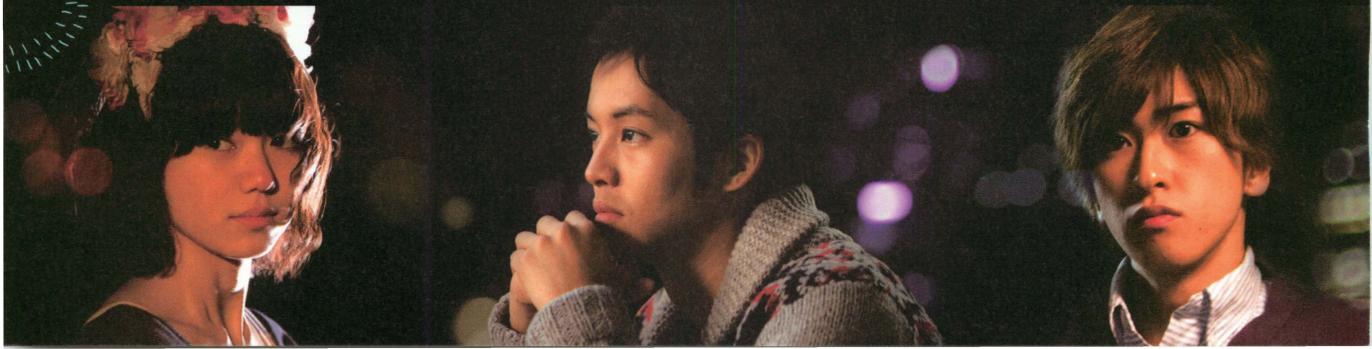
王様とボク

菅田将暉 / 松坂桃李 相葉裕樹 二階堂ふみ
中河内雅貴 松田美由紀

監督：前田哲 原作：「王様とボク」やまだないと著（イースト・プレス刊） 脚本：やまだないと / 前田哲
制作：三宅晋介 / 長田俊正 / 川崎基夫 プロデューサー：男全修二 / 清水瑛 / 赤城聡 / 鈴木嘉弘 ラインプロデューサー：山本礼二 音楽：吉岡聖治 撮影：板倉陽子 美術：寺尾淳 照明：南園智男 録音：小宮元 編集：木田義則

主題歌：Good Comins「Ours～ボクらの足跡～」(Sony Music Records/ep8records) 制作プロダクション：フラミンゴ 制作協力：ドラゴンフライエンタテインメント 宣伝・配給：ユナイテッドエンタテインメント
製作：「王様とボク」製作委員会 ポニーキャニオン ユナイテッドエンタテインメント Thanks Lab. 2012年 / 日本映画 / カラー / ビスタサイズ / 84分 ©2012「王様とボク」製作委員会

www.o-boku.com ツイッター：@oboku_movie





12年の眠りから、目を覚ました友達は
6歳のままだった――。



現実はいまにも残酷で悲しく、せつない……。

恋人・キエと初めて結ばれた、18歳の誕生日の夜。ミキヒコはふと、6歳の頃に不慮の事故に遭って以来、昏睡状態で眠り続けている同級生・モリオのことを思い出す。その後、長い眠りからモリオが目を覚ましたことをニュースで知ったミキヒコは、キエと病院まで会いにいくが、12年ぶりに再会したモリオは、身体が18歳の青年に成長したもの、心は6歳当時のままだった。受験のために予備校に通い、次第に大人になっていく自分に、どこか不安や戸惑いを感じていたミキヒコ。ピュアな心を持つモリオの姿を通して、彼は自由気ままな王様のように振舞っていた少年時代に想いをはせていくのだった……。

“やまだないと”の名作青春コミック「王様とボク」を
前田哲監督(『ブタがいた教室』)が映画化!

2人の青年の交流を通し、若者なら誰もが通過する大人への旅立ちと、青春の光と影をリアルかつヴィヴィッドに描いた「王様とボク」は、1992年の発刊当時、多くの若者から圧倒的な支持を受けた。若者描写に定評のある前田哲監督は、10年間に渡って本作品の実写映画化を熟望していたという。今回、念願の映画化に伴い、原作者との共同脚本が実現し、今の時代を捉えた新たな解釈によるラストを用意するなど、思い入れの強い原作ファンはもちろんのこと、2012年を生きる若者たちの心に一石を投じる青春映画に仕上げた。

次世代の日本映画を担う若手実力派俳優が競演!!

キャストにはフレッシュな若手実力派が顔を揃えた。長い眠りから目覚めるモリオには、「仮面ライダーW」で史上最年少ライダーとしてデビューし、一躍、注目を集め、本作が映画初主演となる菅田将暉。6歳の心を持つ18歳の青年という難役に挑んでおり、新境地を開拓している。また、モリオとの再会で気持ちが動かされるミキヒコには、現在放送中のNHK連続テレビ小説「梅ちゃん先生」のほか、今秋から冬にかけて主演映画「ツナグ」「今日、恋をはじめます」が連続公開される松坂桃李。2人の幼なじみであるトモナリには「侍戦隊シンケンジャー」の相葉裕樹。そして、3人の男子を温かく見守る少女・キエを、「ヒミズ」でベネチア国際映画祭の最優秀新人俳優賞に輝いた、二階堂ふみが演じ、華を添えている。また、彼女のおしゃれで愛らしいファッションやライフスタイルにも是非注目してもらいたい。あまりにせつなく、愛おしい青春映画の新たな名作がここに誕生した。

菅田将暉 / 松坂桃李 相葉裕樹 二階堂ふみ 中河内雅貴 松田美由紀

監督:前田哲 原作:「王様とボク」やまだないと著(イーストプレス) 脚本:やまだないと/前田哲

製作:三宅啓介/長田安正/川端嘉夫 プロデューサー:男全修二/清水陽/赤城誠/鈴木嘉弘 ラインプロデューサー:山本礼二 音楽:吉岡聖治
撮影:坂倉晴子 美術:中尾淳 照明:南園智男 録音:小宮元 編集:太田龍則 主題歌:Good Coming(ours)〜ボクらの足跡〜(Sony Music Records/gr8/records)
制作:プロダクション・ファミック 制作協力:ドラゴンフライエンタテインメント 宣伝/配給:ユナイテッドエンタテインメント
製作:「王様とボク」製作委員会 ポニーキャニオン ユナイテッドエンタテインメント Thanks Lab. [2012年/日本/カラー/ビスタサイズ/84分]

©2012「王様とボク」製作委員会 www.o-boku.com ツイッター:@oboku_movie

9月22日(土)よりロードショー 他全国 順次公開!

全国共通前売券発売中! [当日一般¥1,800の値]

◎通常版 前売鑑賞券 ◎特製缶バッジ付き!!
¥1,300(税込) オリジナル絵柄 前売鑑賞券 ¥1,500(税込)



(劇場窓口のみ、なくなり次第終了)

ユナイテッド・シネマ豊洲 03-6219-3000	シネマート新宿 03-5369-2831	ユナイテッド・シネマ岸田 072-437-9250	シネマート心齋橋 06-6282-0815
センチュリーシネマ 052-264-8580	ミッドランド・シネマ名古屋空港 0568-39-3911	ユナイテッド・シネマ札幌 011-207-1110	ユナイテッド・シネマ キャナルシティ13 092-272-2222